

香川県がん診療連携拠点病院研修セミナー

がん薬物療法の副作用対策について

香川大学医学部附属病院では、香川県がん診療拠点病院研修セミナーを下記のとおり開催いたします。
がん診療に関わる医療者の方、がん医療に関心のある学生はご参加ください。（予約不要）

日時：11月22日（火）18:00～19:00

場所：香川大学医学部 臨床講義棟1階

司会：松永 卓也

（香川大学医学部 内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科学 教授）

プログラム

【血液毒性】今滝 修

（香川大学医学部 内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科学 助教）

【薬物による間質性肺炎について】坂東 修二

（香川大学医学部 内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科学 講師）

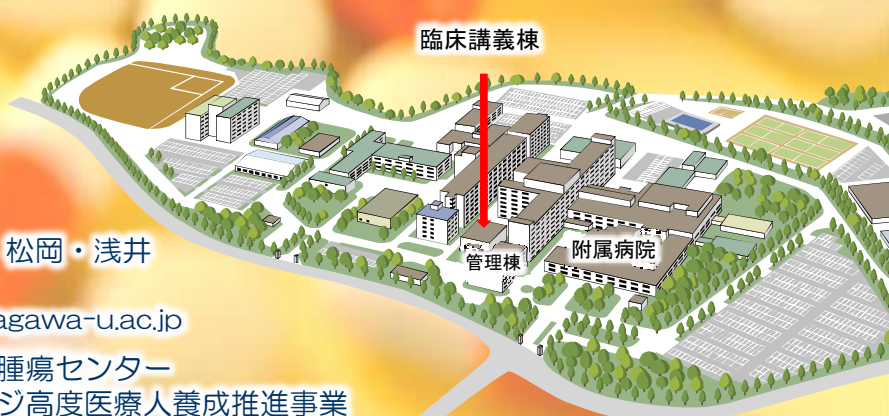
【化学療法（分子標的薬を含む）による皮膚障害】森上 純子

（香川大学医学部 皮膚科学 助教）

【がん化学療法の副作用対策における看護の役割】大上 幸子

（香川大学医学部附属病院 東病棟4階 副看護師長）

【演題・演者については、変更する場合がありますのでご了承ください。】



問合先：香川大学医学部附属病院
中核病院機能強化支援室 松岡・浅井
TEL：087-891-2447
Mail：ganshien@med.kagawa-u.ac.jp

主催：香川大学医学部附属病院・腫瘍センター
共催：四国本州メディカルブリッジ高度医療人養成推進事業
中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム